

子どもたちは、次世代を担う宝です。

子どもたちが安心して学ぶことができ、新しい時代に向かってたくましく成長していけるよう、学校と地域が力を合わせ、国際社会にたくましく生きる人材の育成を目指します。



こども園

子どもの未来を育む

町内にある2つの幼保連携型認定こども園では、友達との共同生活から思いやりを持った行動を自ら学び、身近にある自然や動物とのふれあいから命の大切さなどを学んでいます。

写真提供：はやりた子ども園

子ども

北進の
ティスパー
そういつ
といった
「遊育」を

安平町での子育てを選んだ方々に聞きました

安平町に
住んでいます

安平町在住／東京都から移住

齊藤さん

Interview

子どもが子どもらしく 成長できる場所

東京に住んでいたときは、子どもが元気いっぱい遊ぶのは公園くらいで大きな声を出すのにも抵抗がありました。安平町に来てからは、地元の子どもたちが大きな声で笑って、元気に遊び回っている姿を見て「いいな」って思います。自然いっぱいの中で遊ぶのは北海道の魅力だし、その魅力が教育になっているのは親としても嬉しい環境です。



(この記事は2020年初版発行時のものです。)

苫小牧市から
通っています

苫小牧市在住

村田さん

Interview

母親の私自身が 通いたくなるこども園

「自然豊かな園が安平町にある」と知って隣町から通園しています。園庭に馬やニワトリがいて、動物と触れ合うことで優しさとかを知ってくれそうだなって。

そして、遊具がたくさんある園庭や大きな木がたくさんある森が子どもたちの遊び場であり、学びの場。自然もさることながら、ロボットなどのデジタル機器を活用した教育プログラムもあり、恵まれた環境にいる子どもが羨ましいです！



(この記事は2020年初版発行時のものです。)